(5) 定点把握対象五類感染症の感染症別報告状況

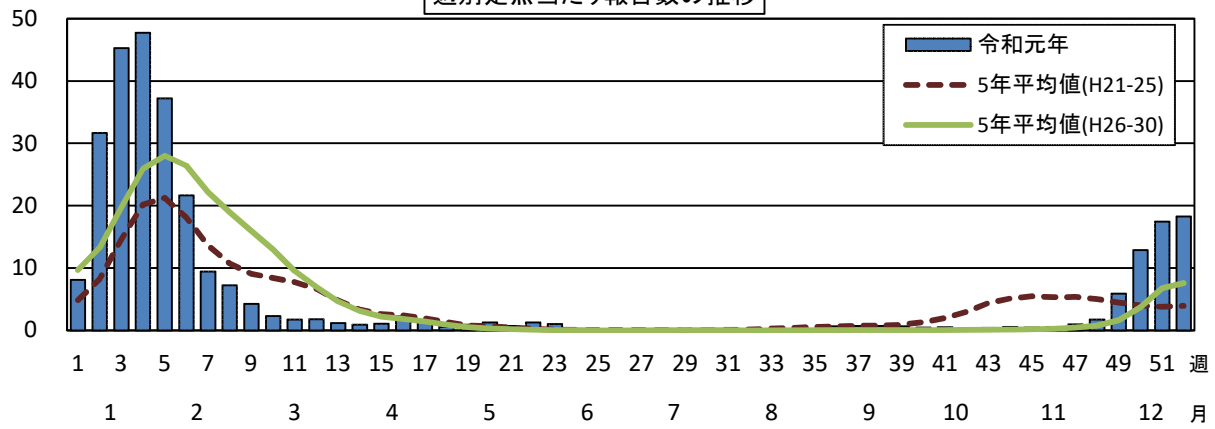
ア インフルエンザ定点

令和元年は年間報告数20,435例，年間定点当たり報告数296.16，年間定点当たり報告数の過去5年平均値（平成26年から平成30年まで。以下同じ。）との比1.19，前年比0.99であった。

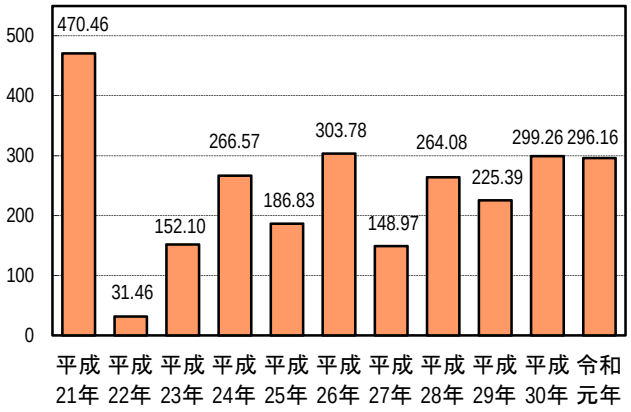
月別定点当たり報告数では，1月（169.99），12月（54.54）が多く，3月～11月の報告数は少なかった。

年齢階級別では，5～9歳（27.4%）が最も多く，次いで0～4歳（20.4%），10～14歳（14.8%）の順となり，14歳以下が全体の62.6%を占めた。

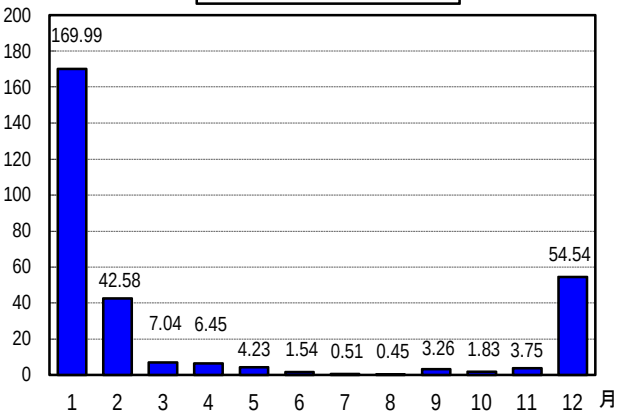
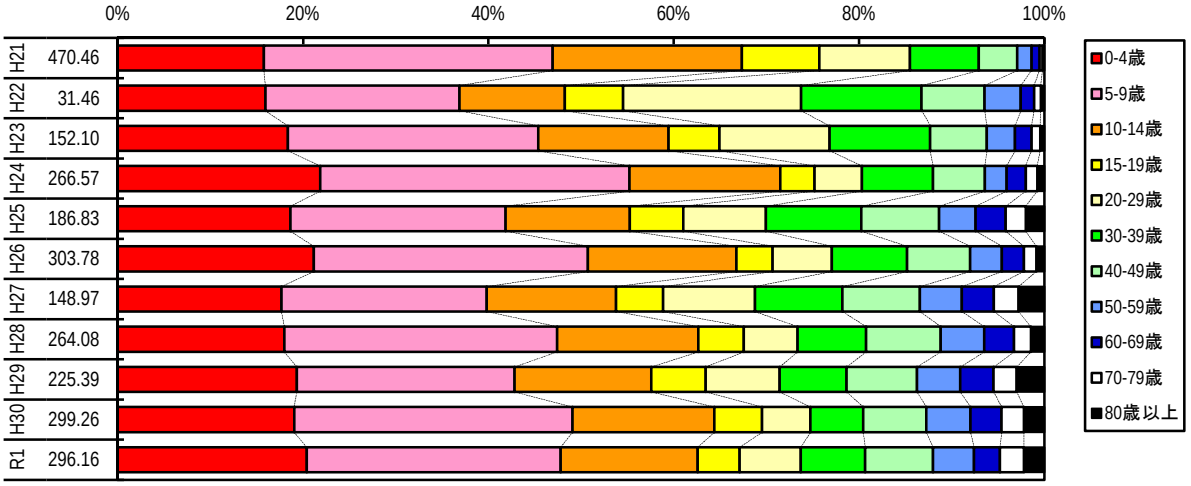
週別定点当たり報告数の推移



年次別年間定点当たり報告数



月別定点当たり報告数



年次別・年齢階級別定点当たり報告数の割合